



十月二十二日、御家族様にも多数のご参加をいただき、「敬老会食会」を、賑やかに開催いたしました。本年度三回目の会食会では、松茸をふんだんに使った御飯・茶碗蒸し・お吸い物をはじめ、カレーのにもみじ、信田巻き炊き合わせ、旬の食材を使用した季節の御料理が振舞われました。

敬老会食会

秋色日毎に深まり

食欲・芸術の秋



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も皆様方のご協力のもと職員一丸となつて精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

十一月の初旬、通所御利用者様はもみじ湖へ出掛けました。「愛す工房みのわ」へ立ち寄り、甘く美味しいジェラートに舌鼓。秋を肌で感じました。

もみじ狩り

九月二十三日、箕輪北小学校の野球チーム、「箕輪ジャイアンツ」との交流を行いました。監督の「思いやりの心を持つて欲しい」という想いから、交流が実現されました。元気を分けてもらい、普段とはまた違った愛おしそうな子供達を見つめる御利用者様の顔が見れた一日でした。



箕輪ジャイアンツ

通所リハビリテーション



←にぎり仏作成風景

十一月の第四週、わかなで第三回目となります文化祭が行われました。御利用者様が日々の生活の創作活動の中で完成した作品。共同作業で作成した大きな貼り絵や集中して黙々と作られた個人作品等が並び、華やかな展示となりました。「絆〜ご利用者・地域の皆さまと共に〜」をテーマに、玄関には葉っぱをかたどった御利用者様の手形やメッセージで作成したアーチを設置。サンアイさんによる福祉用具の展示、石鹸アートの体験コーナー、無料で自由に利用できる喫茶コーナーも設けました。

第三回文化祭

街路樹の葉も赤や黄色に彩りをまし



←紅白だるまがお出迎え♪

二十三日の午後には、御抹茶と御茶菓子を御用意し、御茶会も開かれました。文化祭期間中の午後には、ボランティアの方々による演芸や職員芸を日替わりで展開しました。フラダンスや日本舞踊を初め、中国の楽器・二胡の演奏、手品、職員による踊り、東小学校の皆様との交流等、多種多様な内容



▼▲東小学校生徒さんとの交流会



また、職員が介護ボランティアとして東日本大震災の被災地へ行った際に、知り合った現地の方々が折り鶴を送ってくださいました。いろいろな想いの中作られたであろう折り鶴を、わかなからの想いを込めて、ひとつの作品としてみんなで作りました。

▼想いを込めて作成した折り鶴作品



御家族様やケアマナー

ジャーさん、地域の方々から所され、作品の鑑賞と様々な催しに、皆様楽しい一時を過ごされました。

秋の味覚 安納もみじ

焼き芋大会



十一月一日、鹿児島産の安納もみじという品種のさつまいもを使用して焼き芋大会を開催しました。
安納もみじは、オレンジがかった綺麗な色で、焼くとこんがりいい香り。糖度は四十五度近くまで上がり、際立つ甘みとクリーミーな食感の秋の味覚に、皆様顔をほころばせていらっしやいました。

そば打ち



→十月 鰹のたたき

鰹のたたき

きりたんぽ鍋

ビーフシチュー

月一回、全国各地の食材を使用した郷土料理を昼食に提供させていただいております。

十月、高知県土佐の広い海を泳ぎ北から戻ってきた鰹で作った鰹のたたき。
十一月、秋田県きりたんぽを使った鍋。

十二月、山形県。ビーフシチューとパン等のクリスマスメニューが振舞われました。



→十一月 きりたんぽ鍋



→十二月 クリスマス



俳句・川柳・短歌の友

◆ わかなより

見下ろす稲田青々と
草刈る農夫 しげく働く
(K・N様)

◆ 良く晴れし

空に浮かぶは 白き月
(PN・〇〇〇子様)

◆ 渡り鳥

かっこう鳴いて 時を知る
(S・G様)

◆ 窓越しに

部屋に差し込む 月明かり
(PN・〇〇〇子様)

◆ 茜色

空に染まりて 日の出かな
(PN・〇〇〇子様)

御利用者様・御家族様から寄せられた作品を御紹介させていただきます。
どなたでもご応募できます。
一階受付に設置してあります投函箱へどうぞ。



社会福祉法人 平成会

「理念」

＝共に歩む＝

桃李(とうり)不言(ものかたらず)とも、
下(した)自(おのず)から成蹊(せいけい)

司馬遷の「史記」にある一文。
桃や李は何も言わないが、人は皆美しい花や甘い実を慕って集まってくる。
そしてそこには自然に蹊(こみち)ができる。
人も同じことで、思いやりのある人の周りには自然に人々が集まってくるもの。

共に働くもの皆の苦楽を共有し、徳を育み、社会がどの様に変化しようとも、地域や人々に慕われ、必要とされる法人となるべく、地域の皆様の幸せ作りのお手伝いを続けて参ります。

介護老人保健施設わか
広報委員会

